

株式会社電算システム

2015年12月期 決算説明会資料

【証券コード：3630】東証一部 名証一部



I . 2015年12月期決算概要

※表中及びグラフの金額数値は百万円単位で切り捨てで記載しております。

※%表記においては小数点第2位を四捨五入して記載しております。

単位：百万円（百万未満切捨て）

連 結	2014年12月期	2015年12月期		前年同期比		計画値比較	
	実績	計画	実績				
売上	26,494	30,000	28,956	2,462	9.3%	-1,043	△3.5%
営業利益	1,154	1,200	1,042	-112	△9.7%	-157	△13.2%
営業利益率	4.4%	4.0%	3.6%	-0.8		-0.4	
経常利益	1,163	1,210	1,071	-91	△7.8%	-138	△11.4%
経常利益率	4.4%	4.0%	3.7%	-0.7		-0.3	
当期純利益	685	745	660	-24	△3.6%	-84	△11.4%

<2015年12月期通期業績のポイント>

前期比：売上は順調に過去最高を更新しておりますが、利益面では情報サービスセグメントの業績が影響し減益となりました。

計画比：売上では若干の未達、利益面では11～13%超の未達となりました。

連結

単位：百万円

セグメント別	2014年12月期	2015年12月期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績	増減額	%	増減額	%
情報サービス							
売上	13,929	16,000	15,122	1,192	8.6%	-877	△5.5%
営業利益	696	705	484	-212	△30.5%	-220	△31.3%
利益率	5.0%	4.4%	3.2%	-1.8	-	-1.2	-
収納代行サービス							
売上	12,564	14,000	13,834	1,269	10.1%	-165	△1.2%
営業利益	509	545	543	33	6.7%	-1	△0.2%
利益率	4.1%	3.9%	3.9%	-0.1	-	0.0	-

売上

情報サービスは前期実績では8.6%の伸びとなりましたが、計画に対しては5.5%の未達となりました。収納代行サービスは、前期比で2桁の伸びとなったものの、計画に対しては若干の未達となりました。

営業利益

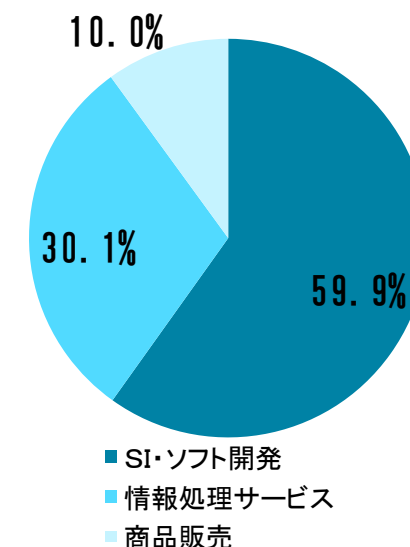
情報サービスは、前期上期の反動による減少及び、不採算案件の影響により、実績、計画ともに約3割減となりました。一方、収納代行サービスは前期比で6.7%増となり、ほぼ計画どおりに推移しました。

単位：百万円（百万未満切捨て）

情報サービス事業	2014年12月期	2015年12月期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績				
売上高	13,929	16,000	15,122	1,192	8.6%	-877	△5.5%
(サービス別内訳)							
SI・ソフト開発	8,447	10,331	9,053	605	7.2%	-1,278	△12.4%
情報処理サービス	3,979	4,754	4,553	573	14.4%	-201	△4.2%
商品販売	1,502	914	1,515	13	0.9%	601	65.8%
営業利益	696	705	484	-212	△30.5%	-220	△31.3%

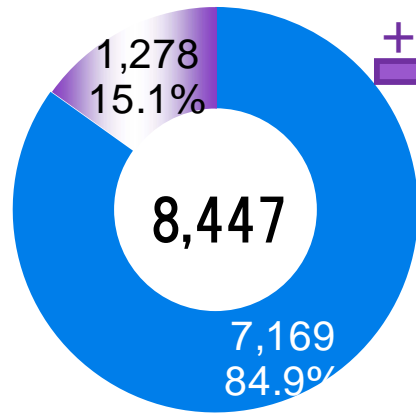
- 1 情報処理サービスにおいては、各種ギフト処理サービス、請求書作成代行、ネットワーク保守サービスなどの売上が順調に推移し、また、ガーデンネットワーク株式会社を前第4四半期連結会計期間より新たに連結の範囲に含めたことにより石油販売会社向けの業務処理売上などが伸びました。
- 2 SI・ソフト開発、商品販売においては、Google Appsなどクラウド関連サービスや、オートオークション業務システム、地方公共団体向け機器販売、食材卸業向け基幹システムなどの案件が順調に推移し売上は増加したものの、ソフト開発プロジェクトにて複数の不採算案件の発生などにより利益が減少となりました。

2015年12月期サービス別売上比



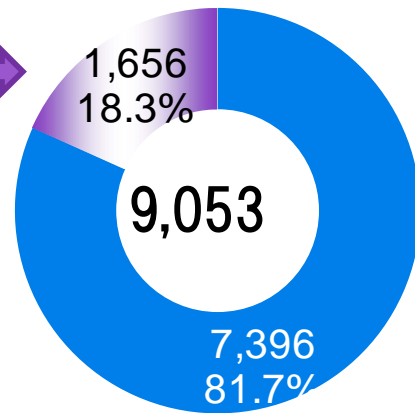
SI・ソフト開発におけるクラウドサービス

2014年12月期



■ SI・ソフト開発
 ■ クラウドサービス

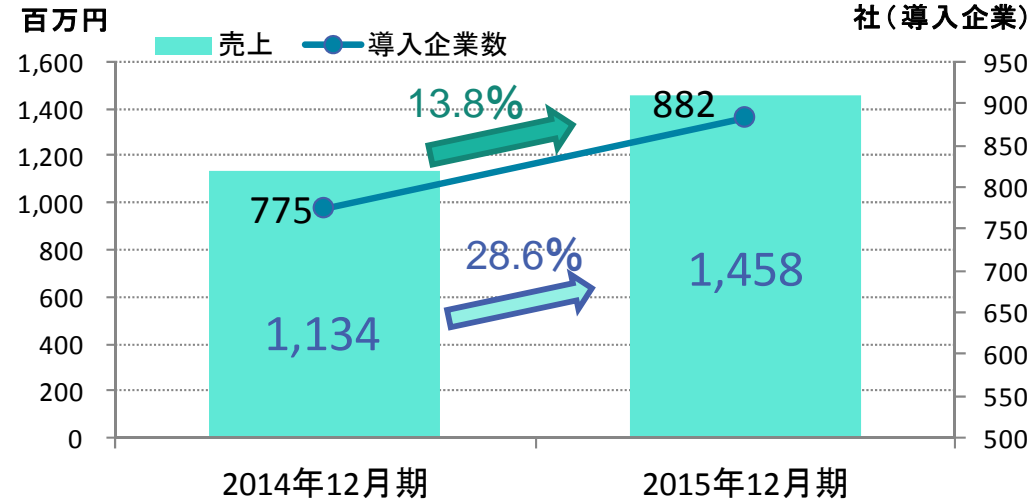
2015年12月期



■ SI・ソフト開発
 ■ クラウドサービス

+378百万円
 29.6%

Google事業(売上高と導入企業数)



クラウドサービスの状況

- 売上高：1,656百万円 前期比29.6%増
- SI・ソフト開発における比率
 15.1% → 18.3%

着実にクラウドサービスが成長しています。

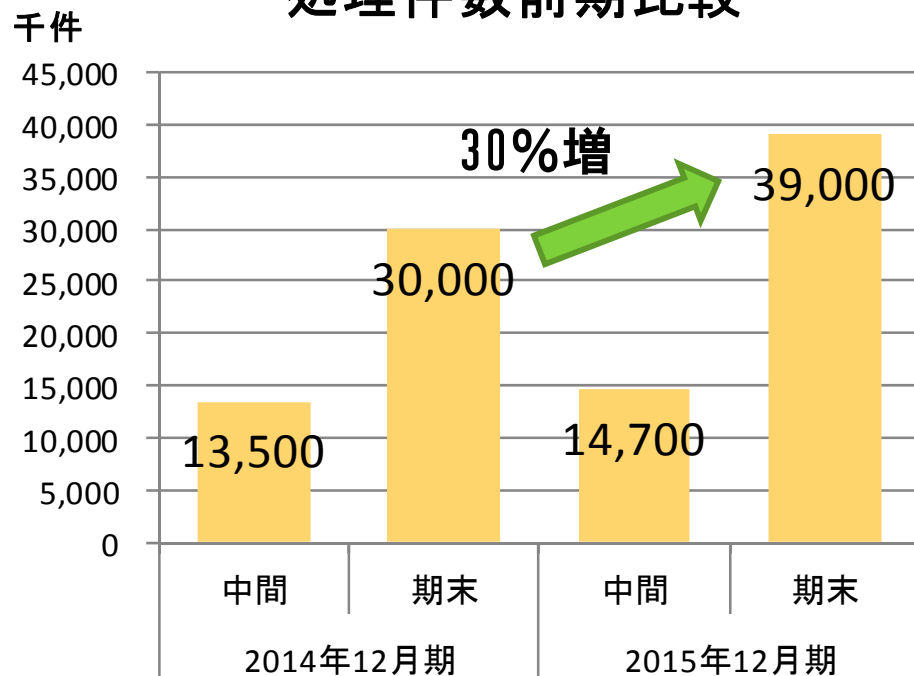
Google事業の状況

- 導入企業数：882社 前期比13.8%増
- 売上高：324百万円増 前期比28.6%増

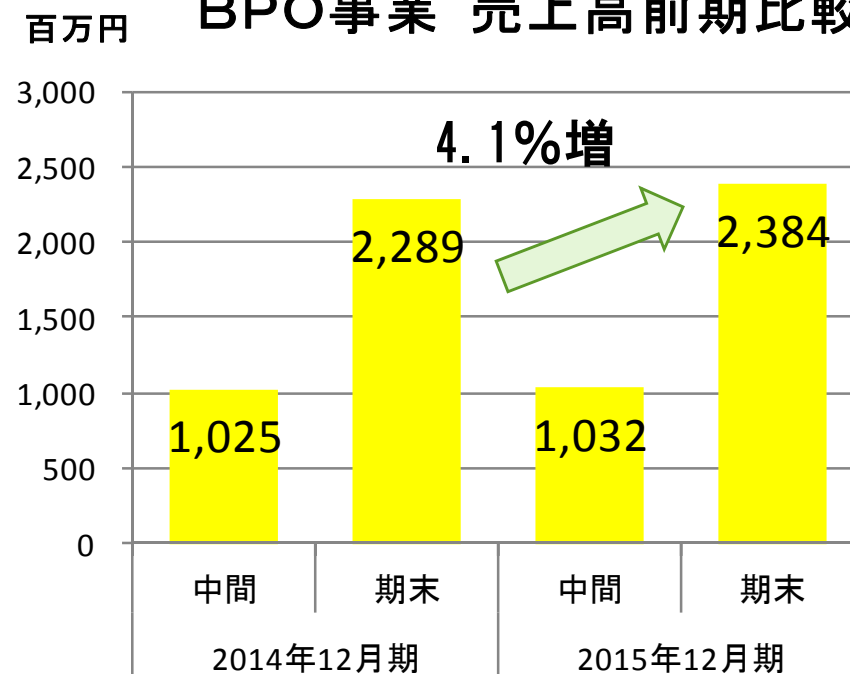
Docomo社との協業によるドコモ協業で大型案件受注

Apps以外のGoogle製品（検索、Chrome等）も順調に拡大しました。

処理件数前期比較



BPO事業 売上高前期比較



- 第4Qからの新規大口顧客の処理開始も寄与し処理件数は30%増加しました。
- 一方、売上の伸びは、一部業務の単価を引き下げた影響もあり、4%の伸びに留まりました。

単位：百万円（百万未満切捨て）

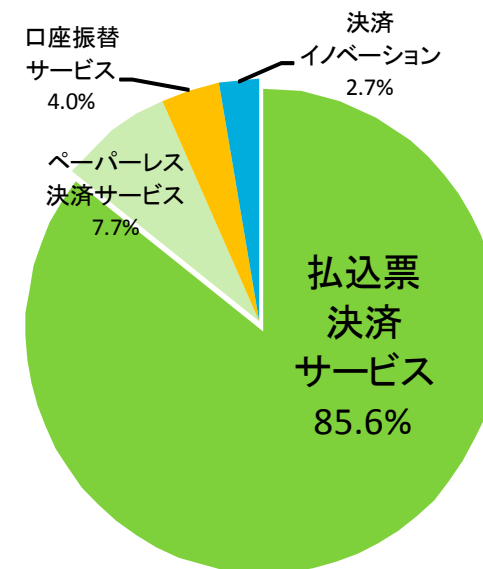
収納代行サービス事業	2014年12月期	2015年12月期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績				
売上高	12,564	14,000	13,834	1,269	10.1%	-165	△1.2%
(サービス別内訳)							
決済サービス売上	12,280	13,456	13,461	1,180	9.6%	4	0.0%
払込票決済サービス	10,892	11,948	11,843	950	8.7%	-105	△0.9%
ペーパーレス決済サービス	869	943	1,063	193	22.2%	119	12.7%
口座振替サービス	518	563	554	36	7.0%	-9	△1.7%
決済イノベーション売上※	283	543	373	89	31.6%	-170	△31.3%
営業利益	509	545	543	33	6.7%	-1	△0.2%

※決済イノベーションには、送金サービス、収納窓口サービスが含まれます。

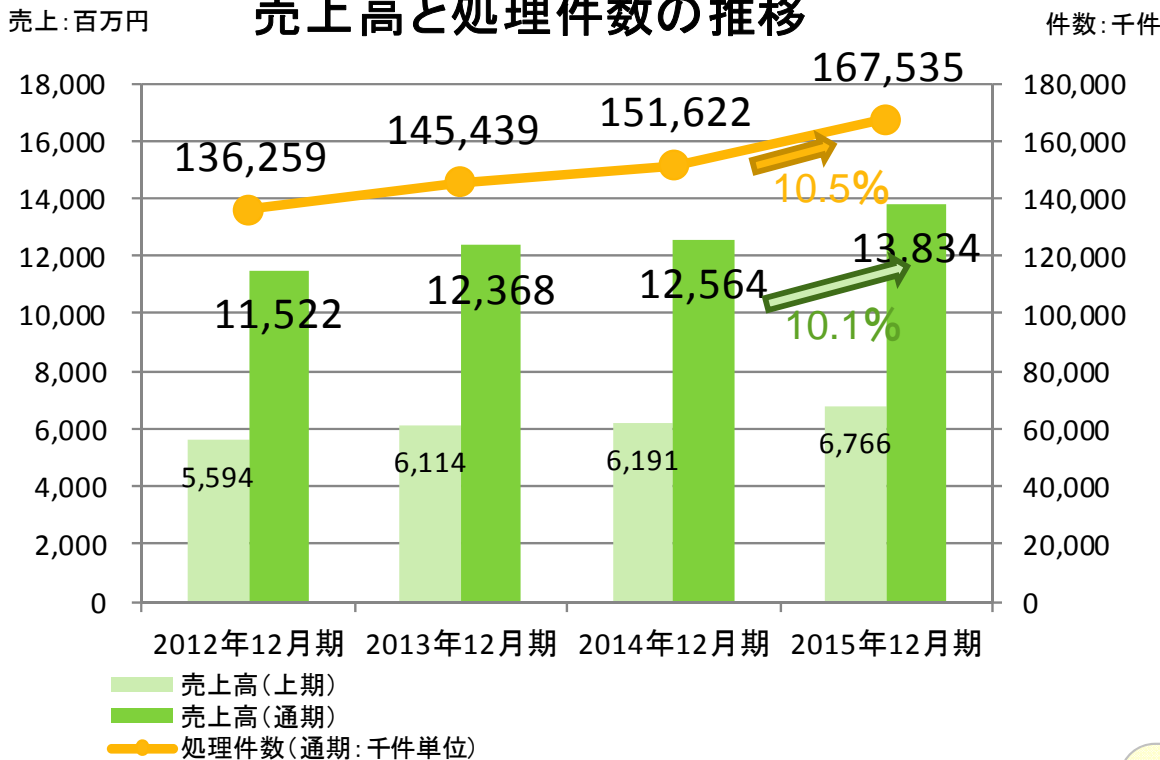
1. 新規取引先の獲得が順調に推移するとともに、既存取引先の通信販売業者やネットショップでの消費税増税後の反動の影響も一巡したこと、また、個人所得の伸びに支えられことなどにより収納件数は増加いたしました

2. スーパーマーケットやドラッグストア等のチェーン店舗向けの収納窓口サービスの導入店舗数も順調に増加いたしました。

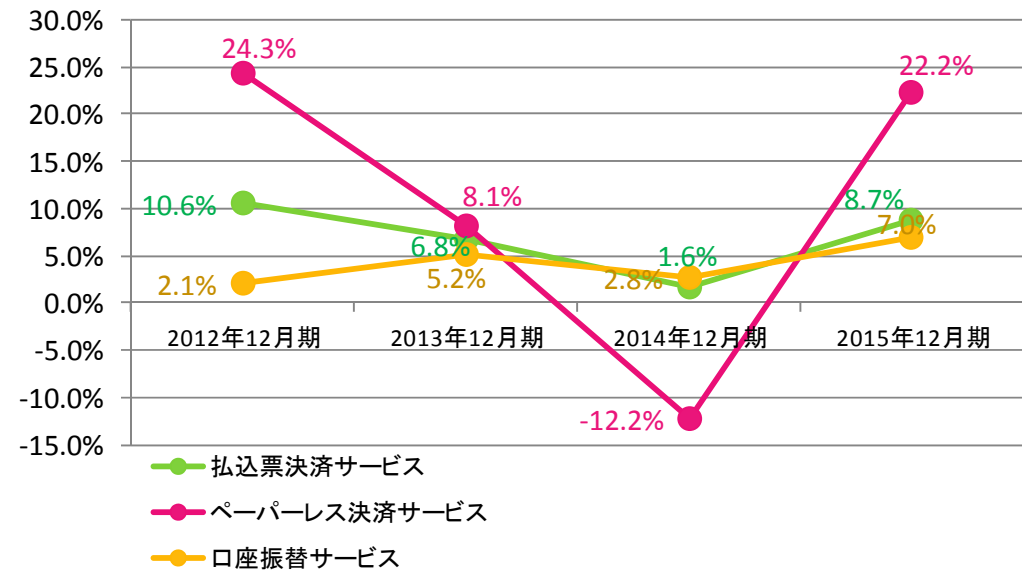
2015年12月期サービス別売上比



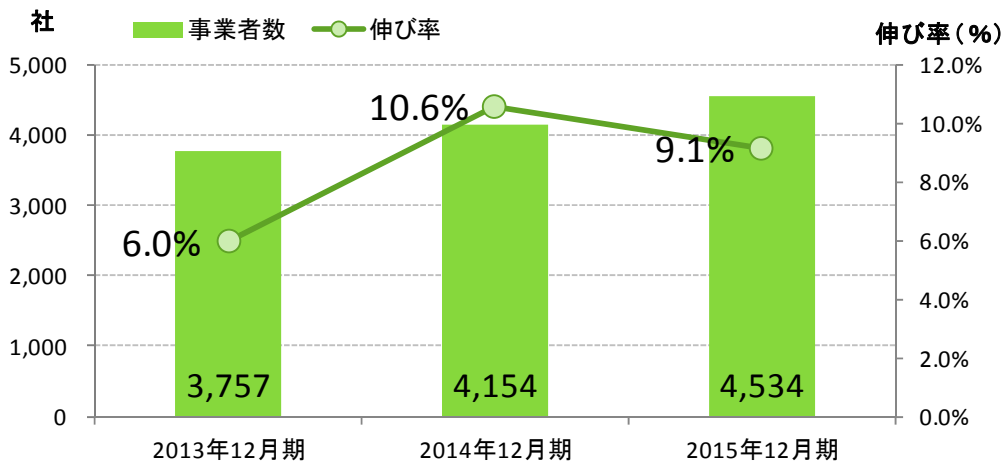
売上高と処理件数の推移



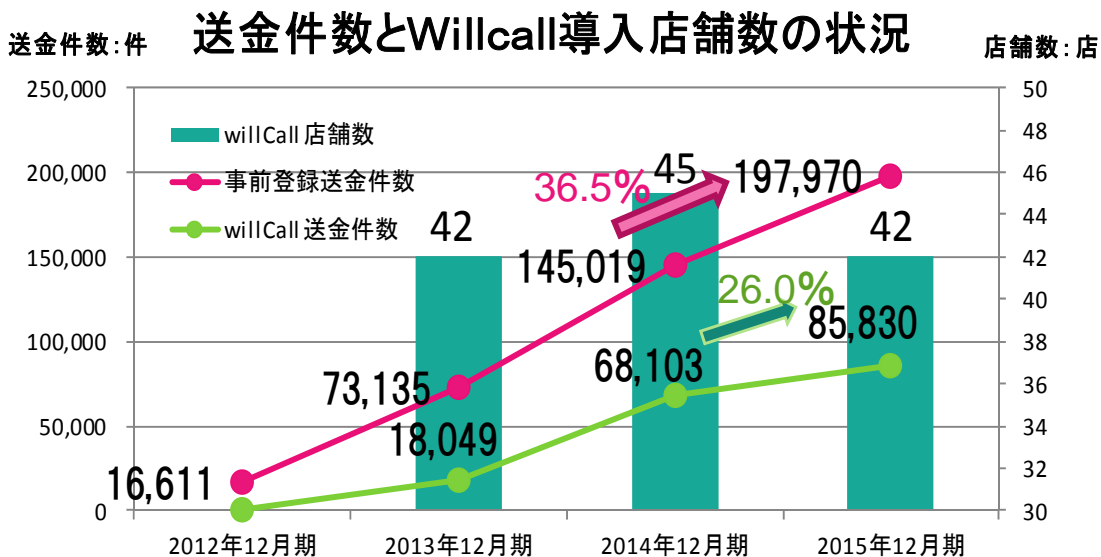
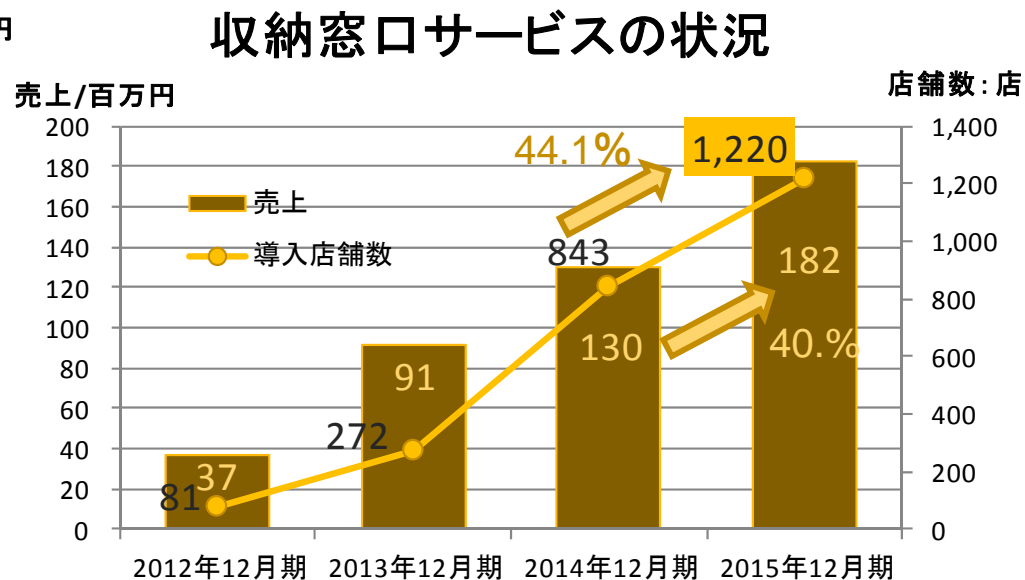
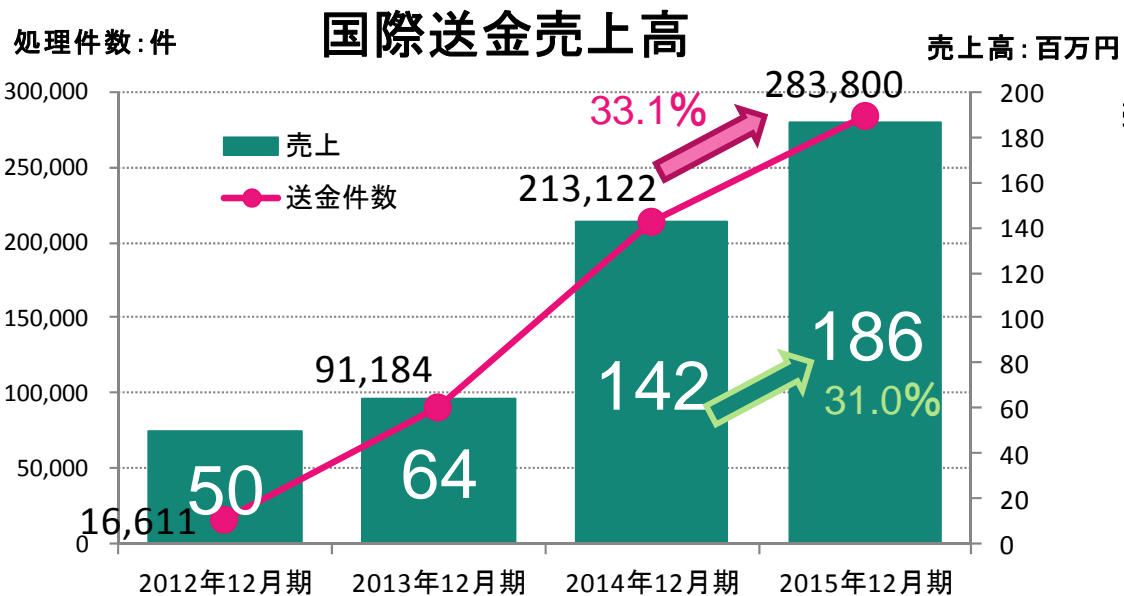
サービス別 売上高前期比の推移



取引事業者数の推移

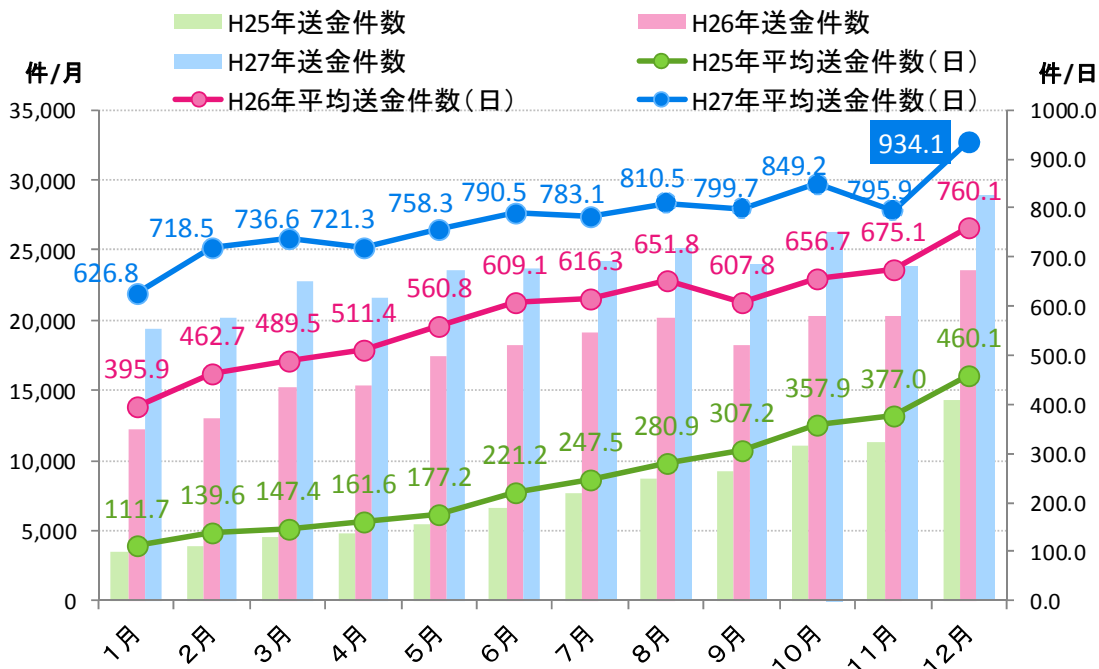


- 新規顧客の獲得が順調に推移した結果、処理件数も売上高も2桁の伸びとなりました。
- サービス別では、ペーパーレス決済サービスの伸びが非常に顕著でした。



- Will Call の店舗数が、WUのコンプライアンス強化の影響から減少した結果、国際送金の送金件数の伸びに影響が出ました。
- 一方、収納窓口サービスの導入店舗数は順調に伸び、1,000店舗の大台を突破し、さらに大きな成長を見込んでいます。

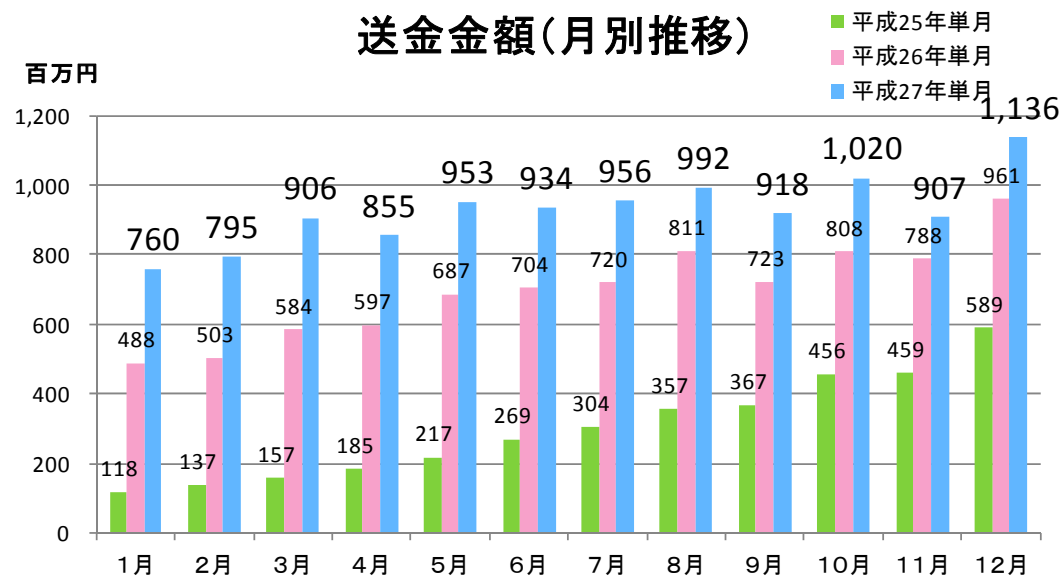
送金件数(月別推移)



国際送金 登録者数(累計)



送金金額(月別推移)



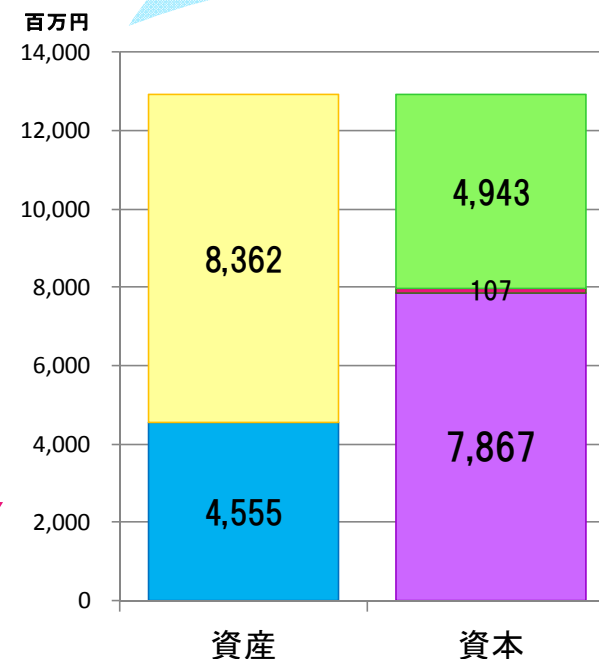
- 国際送金の登録者は順調に伸び続け 6万人に届く勢いです。
- 希望者が手軽に送金できる店舗数を増やし、さらに送金件数が増加する努力を続けます。

単位：百万円

連結貸借対照表		2014年12月期	2015年12月期	増減額	主な増減理由
		期末	期末		
流動資産	22,994	25,509	2,514	【増加理由】 金銭の信託 16億21百万円 前払費用 3億29百万円 受取手形及び売掛金 3億21百万円 現金及び預金 3億18百万円	
固定資産	4,356	4,555	199		
資産合計	27,350	30,064	2,714		
流動負債	18,934	21,230	2,295		【減少理由】 長期借入金及び 1年以内返済予定長期借入金 1億24百万円 未払い法人税等 1億23百万円 【増加理由】 収納代行預金 21億54百万円 短期借入金 2億13百万円 買掛金 1億95百万円
固定負債	736	859	123		
負債合計	19,671	22,090	2,418		
株主資本	7,421	7,657	236	【増加理由】 利益剰余金 4億45百万円 【減少理由】 自己株式※ 2億22百万円 ※信託型従業員持株インセンティブプラン 導入に伴う取得	
その他の包括利益 累計額	155	209	54		
少数株主持ち分	102	107	4		
純資産合計	7,678	7,974	295		
負債・純資産合計	27,350	30,064	2,714		

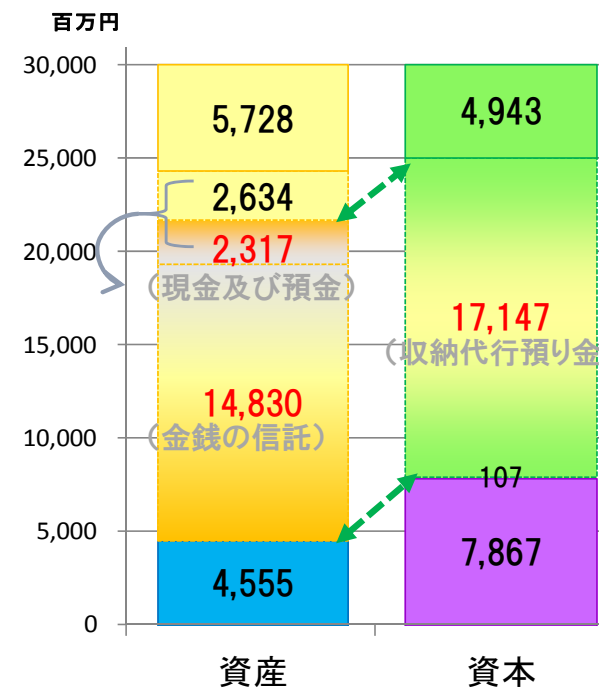
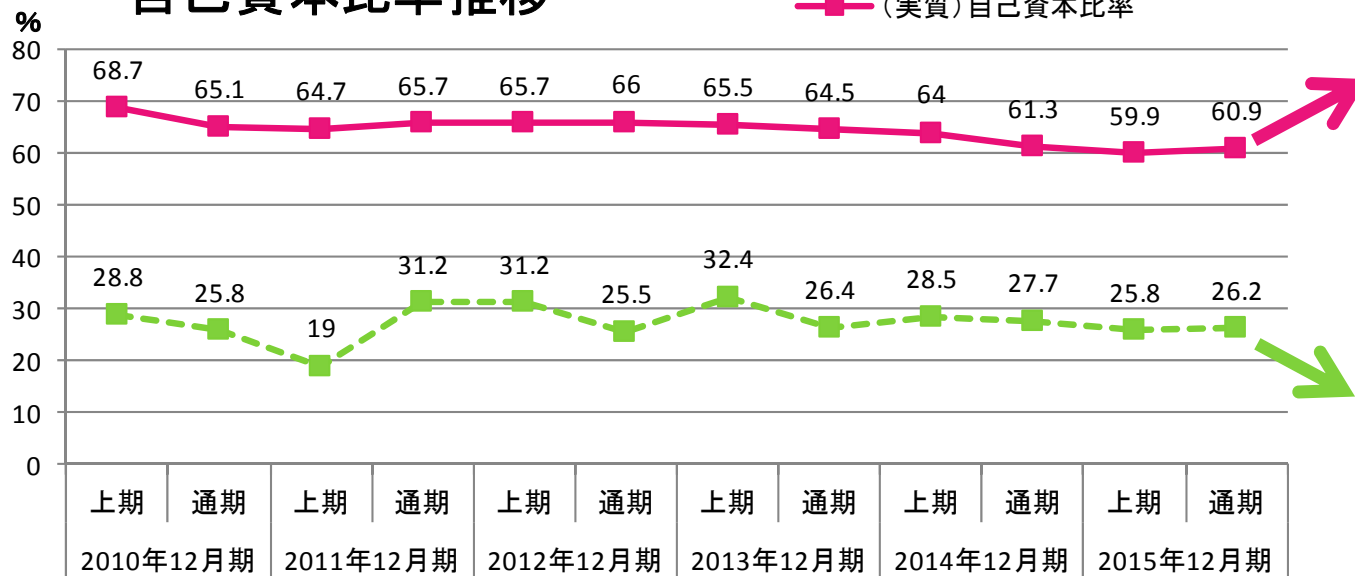
両建ての収納代行預り金を除いた場合の自己資本比率は、平均して60%以上で推移

- 流動資産
- 固定資産
- 負債
- 自己資本



自己資本比率推移

- (決算短信等) 自己資本比率
- (実質) 自己資本比率



単位：百万円

	2014年12月期末	2015年12月期末	
営業活動による キャッシュ・フロー	1,130	806	【増加資金】 税金等調整前当期純利益 10億71百万円 減価償却費 4億96百万円 仕入債務の増加 1億95百万円 【減少資金】 法人税等の支払額 4億94百万円 前払費用の増加 3億29百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	-978	-685	【増加資金】 投資有価証券売却 2億08百万円 【減少資金】 有形固定資産の取得 4億14百万円 無形固定資産の取得 4億05百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	53	-335	【増加資金】 短期借入金の純増加及び 長期借入金の借入 4億69百万円 【減少資金】 長期借入金の返済 3億80百万円 自己株式の取得 2億54百万円 配当金の支払い 2億14百万円
現金及び現金同等物の増減額	205	-214	
現金及び現金同等物の期首残高	2,540	2,746	
現金及び現金同等物の期末残高	2,746	2,531	



Ⅱ. 2016年12月期業績予想

単位：百万円（百万未満切捨て）

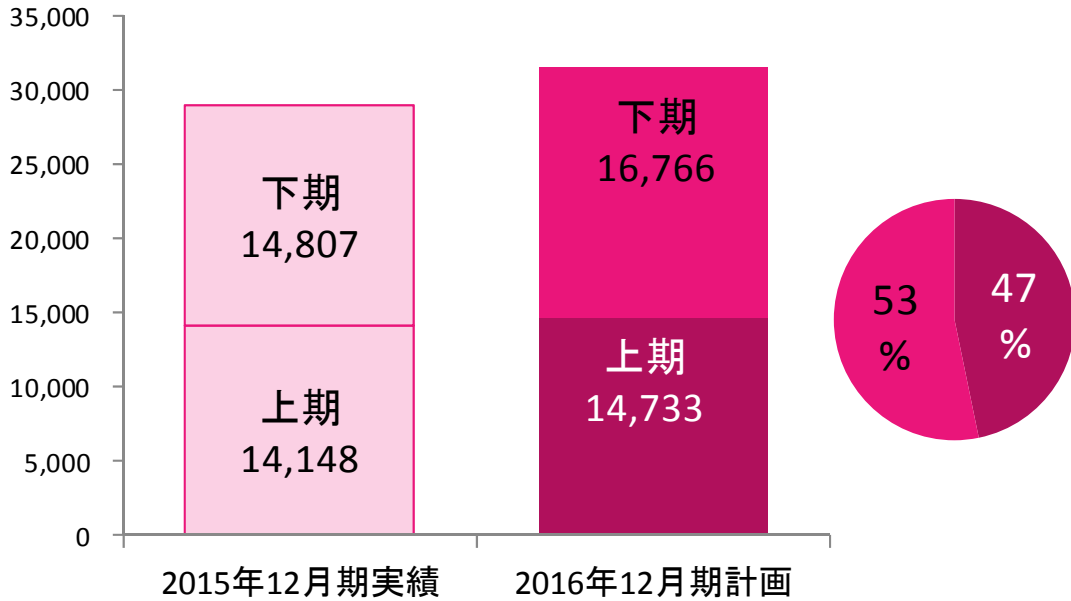
連結	2015年12月期	2016年12月期		
	通期実績	通期計画	差額	伸び率
売上	28,956	31,500	2,543	8.8%
営業利益	1,042	1,270	227	21.9%
経常利益	1,071	1,278	206	19.2%
当期純利益	660	810	149	22.7%

<2016年12月期通期業績見通しのポイント>

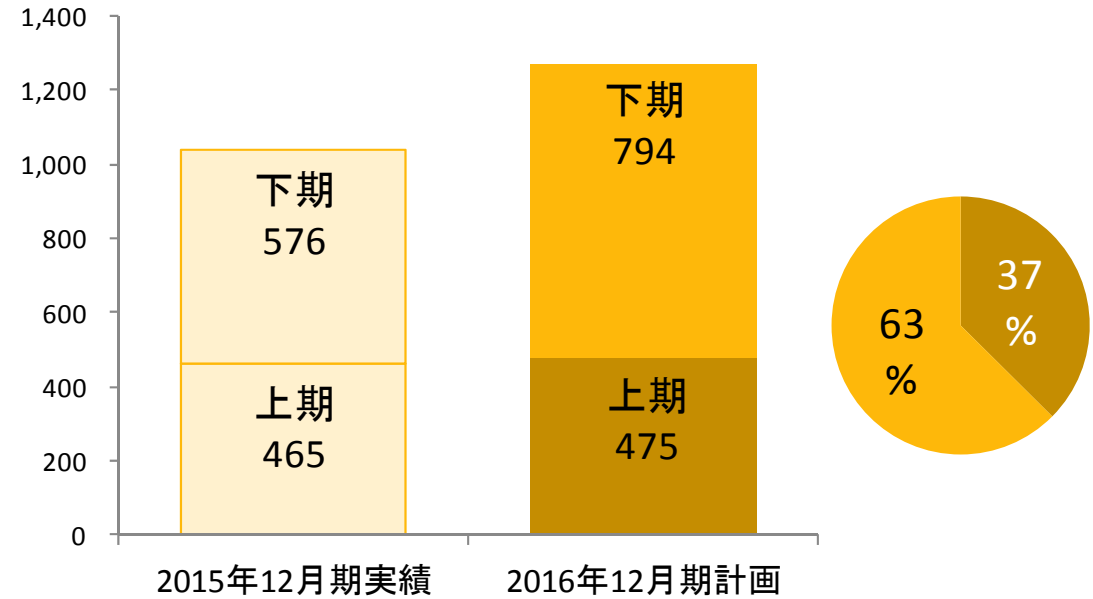
売上は315億円、利益面では営業・経常ともに12億円以上を目指します。

ストック事業への転換を一層強化するとともに、海外事業の実現に努めます。

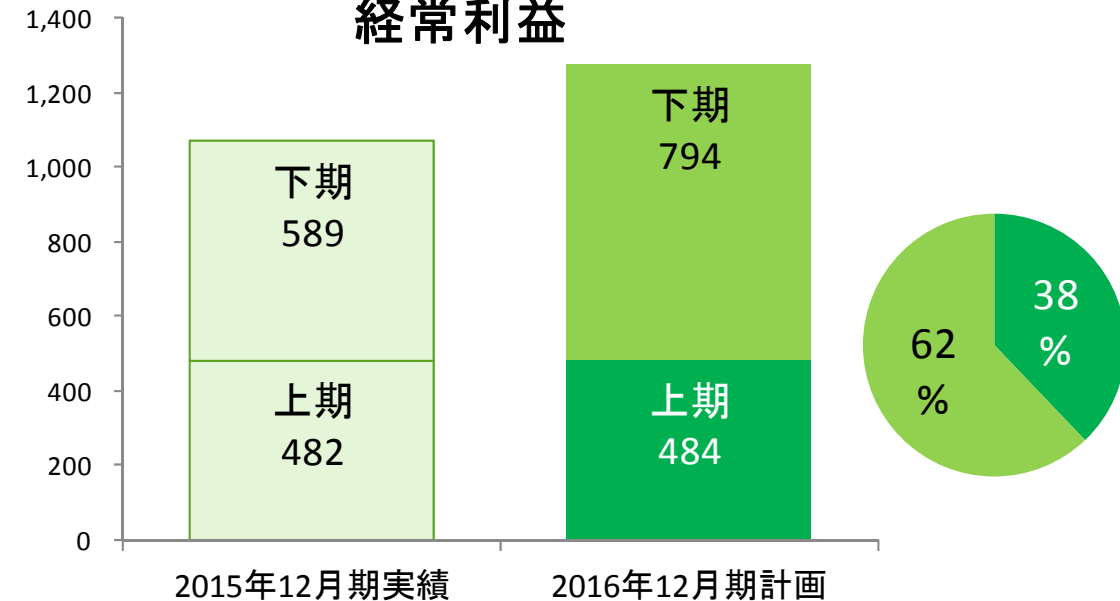
売上



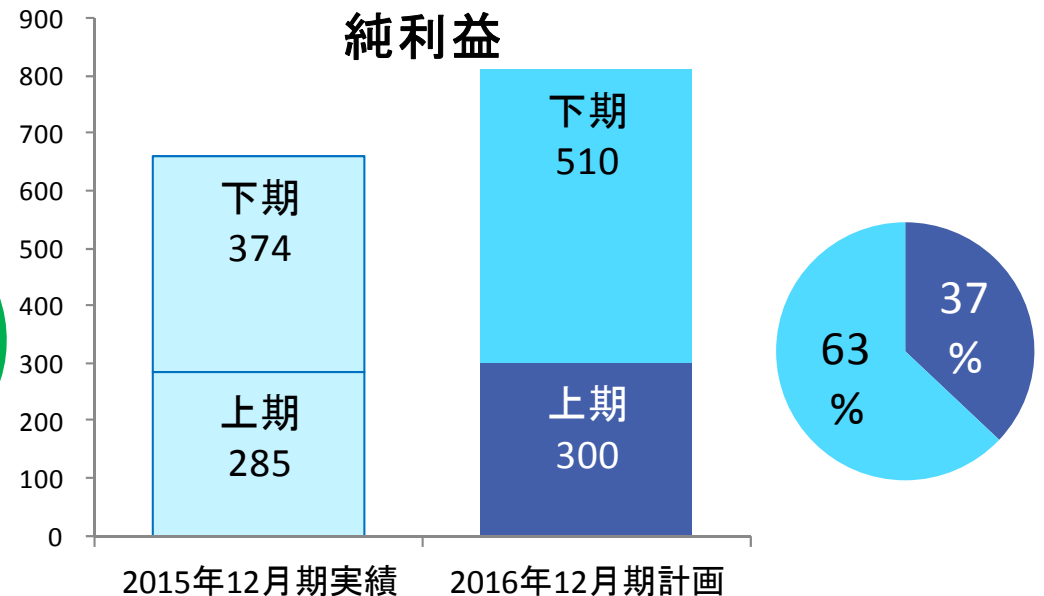
営業利益



経常利益

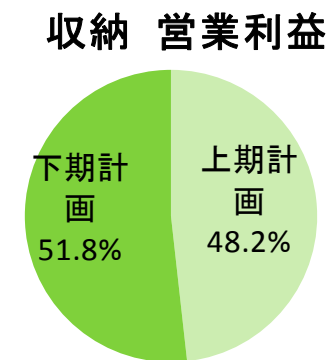
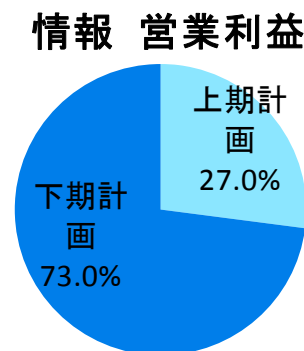
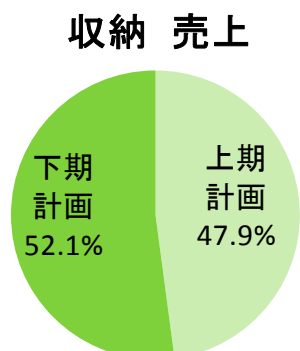
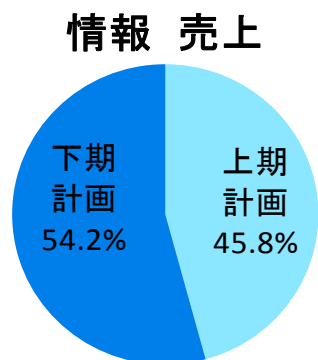
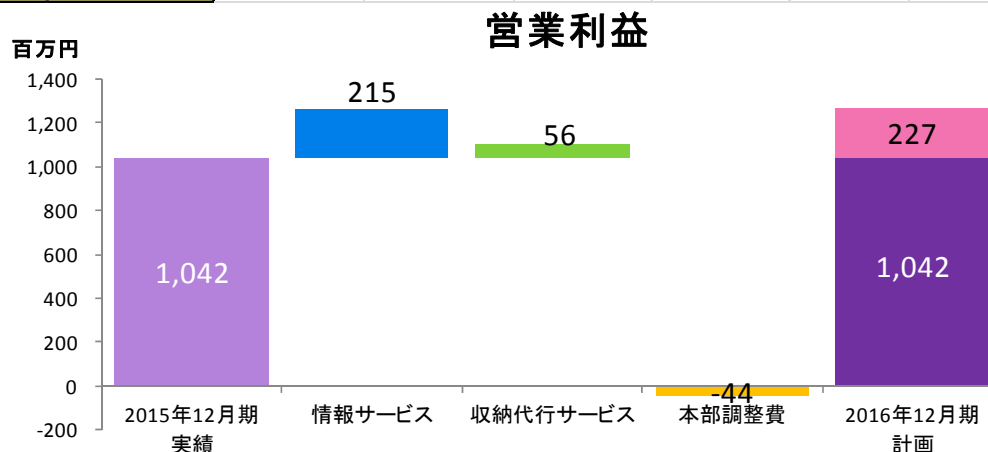
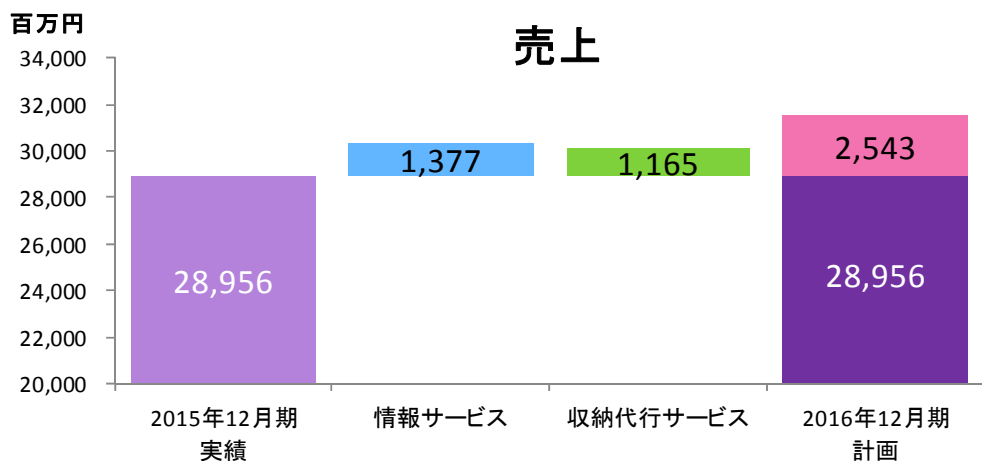


純利益



単位：百万円（百万未満切捨て）

セグメント別	2015年12月期			2016年12月期			前期対比		前期対比			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期計画	下期計画	通期計画	通期		上期		下期	
情報サービス												
売上	7,382	7,740	15,122	7,550	8,949	16,500	1,377	9.1%	168	2.3%	1,209	15.6%
営業利益	159	324	484	189	510	700	215	44.6%	30	18.9%	185	57.2%
収納代行サービス												
売上	6,766	7,067	13,834	7,182	7,817	15,000	1,165	8.4%	416	6.1%	750	10.6%
営業利益	256	287	543	289	310	600	56	10.3%	32	12.6%	23	8.0%
セグメント利益調整額	49	-35	14	-3	-26	-30						



単位：百万円（百万未満切捨て）

情報サービス事業	2015年12月期			2016年12月期			前期比（通期）	
	上期実績	下期実績	通期実績	上期計画	下期計画	通期計画	増減額	%
売上高	7,382	7,740	15,122	7,550	8,949	16,500	1,377	9.1%
（サービス内訳）								
SI・ソフト開発	4,437	4,615	9,053	4,537	5,285	9,823	769	8.5%
情報処理	2,147	2,405	4,553	2,414	3,146	5,560	1,007	22.1%
商品販売	796	719	1,515	599	517	1,116	-399	△26.3%
営業利益	159	324	484	189	510	700	215	44.6%
営業利益率	2.2%	4.2%	3.2%	2.5%	5.7%	4.2%	1.0	-

<2016年12月期通期業績見通しのポイント>

売上

情報処理は昨年秋口にスタートした大口顧客のBPO案件が、通期売上に貢献してくることや、SI・ソフト開発案件が活発と見込まれることから、9.1%の売上増を見込んでいます。

営業利益

前期はSI・ソフト開発で複数の赤字プロジェクトがあったため、低い利益額となりましたが、これらは一過性であり回復する見込みです。

単位：百万円（百万未満切捨て）

収納代行サービス事業	2015年12月期			2016年12月期			前期比（通期）	
	上期実績	下期実績	通期実績	上期計画	下期計画	通期計画	増減額	%
売上	6,766	7,067	13,834	7,182	7,817	15,000	1,165	8.4%
決済サービス	6,590	6,871	13,461	6,890	7,441	14,332	871	6.5%
(決済サービス内訳)								
払込票決済サービス	5,803	6,040	11,843	5,986	6,499	12,486	642	5.4%
ペーパーレス決済サービス	522	540	1,063	612	643	1,256	192	18.1%
口座振替サービス	263	290	554	291	298	590	36	6.6%
決済イノベーション	176	196	373	292	375	667	293	78.7%
営業利益	256	287	543	289	310	600	56	10.3%
営業利益率	3.8%	4.1%	3.9%	4.0%	4.0%	4.0%	0.1%	-

<2016年12月期通期業績見通しのポイント>

売上

海外展開を含む新サービス導入に注力するため、全体としてはやや抑え目の計画としましたが、決済イノベーションで前期の2倍以上の伸びを図るなど、計画以上の達成を目指します。

営業利益

国際送金の赤字が抑制されるなど、決済イノベーションの利益が改善される見込みです。



Ⅲ. 中期経営計画(2016年～2018年)

単位：百万円

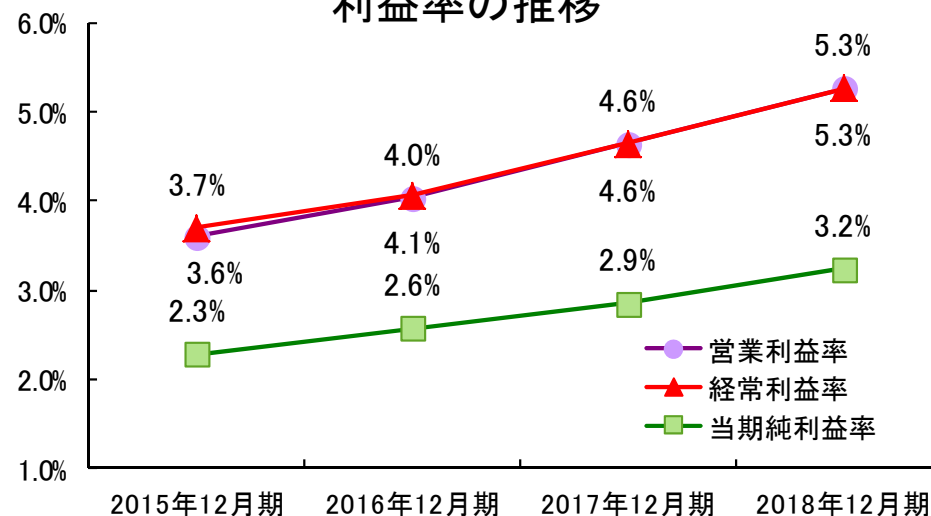
連結	中期計画（2016年12月期～2018年12月期）				前年伸び率 (平均)
	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	
	実績	計画	計画	計画	
売上	28,956	31,500	34,500	38,000	9.5%
営業利益	1,042	1,270	1,600	2,000	24.3%
経常利益	1,071	1,278	1,600	2,000	23.2%
当期純利益	660	810	985	1,231	23.1%

2016年12月～2018年12月期3か年計画のポイント

構造転換を進める

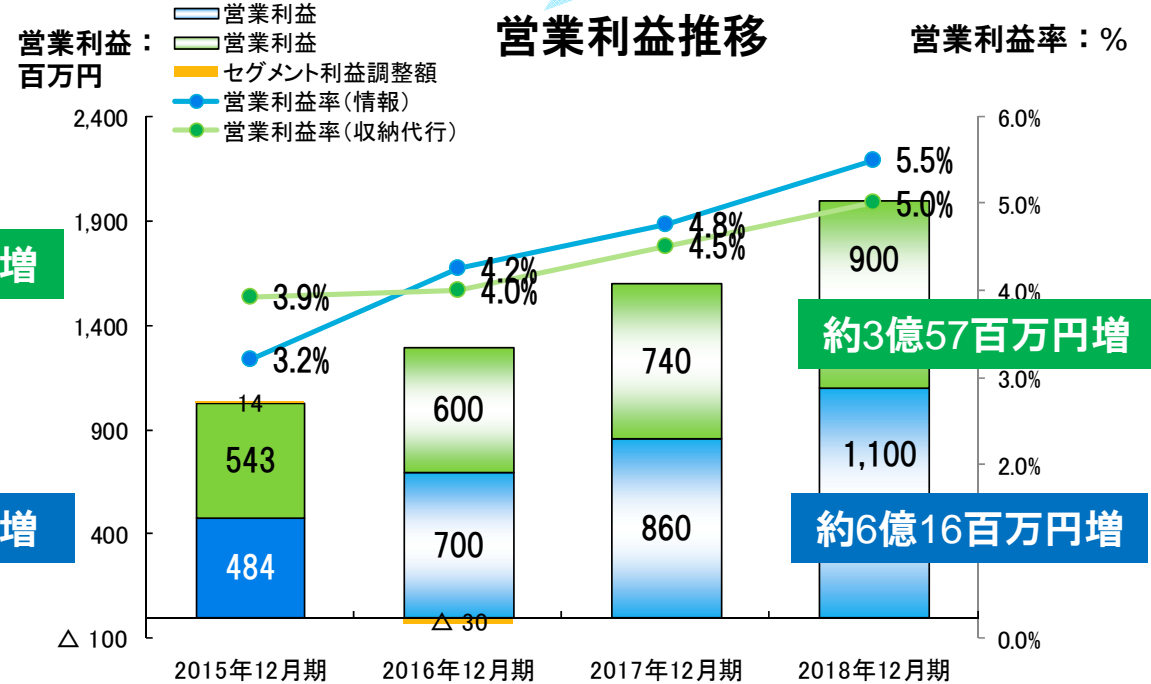
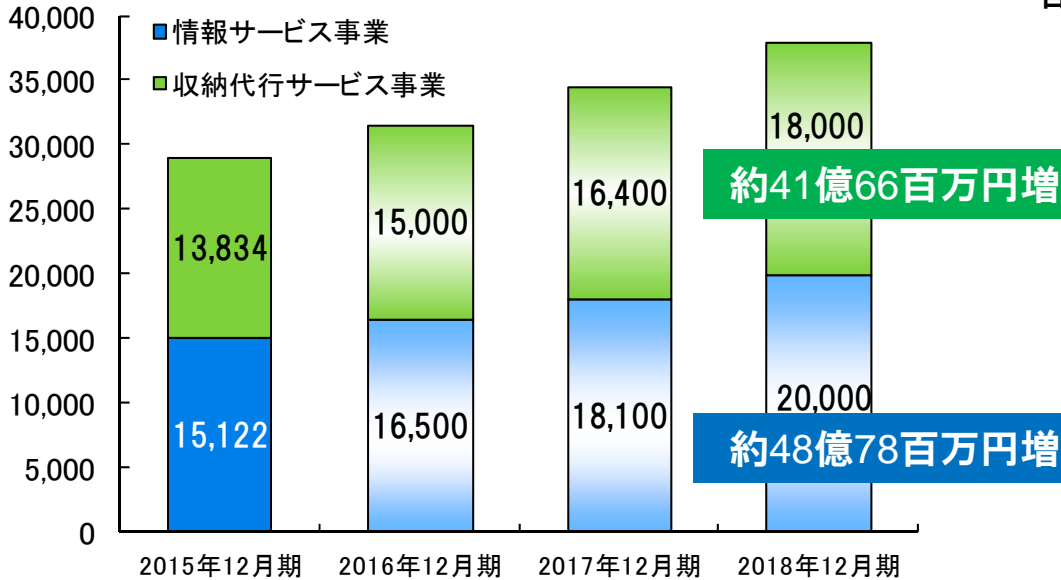
- 重点施策
 - ・海外展開
 - ・フロービジネスからストックビジネスへ

利益率の推移



単位：百万円

売上推移



<3か年（2016年12月期～2018年12月期）の業績見通しのポイント>

情報サービス

- BPO事業を伸長する。
- クラウドサービス事業はDocomo社とのGoogle拡販やSI案件のクラウド活用を推進する。
- 上記によりストックビジネスの比重を増やす。

収納代行サービス

- 海外展開を推進する。
- 収納窓口サービスや送金窓口の拡大により、利便性を高める。
- 新しい収納方法(フィンテック)への取組み強化。

PLAN2020 ストック型ビジネス8割で実現

PLAN2020とは・・・

3分野8事業を中心に事業展開し、
2020年に売上高500億円を目指す長期経営計画です。

戦略3分野8事業

● 決済ビジネス分野

- ① 収納代行サービス事業
- ② 送金サービス事業
- ③ 新規決済事業

● クラウドビジネス分野

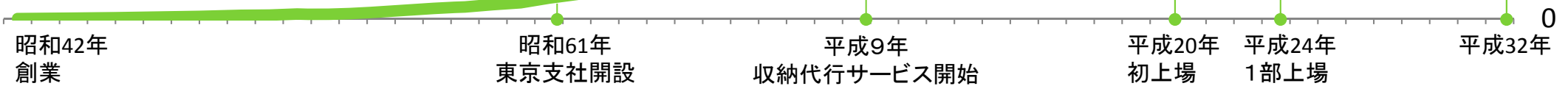
- ④ クラウドサービス事業

● 業務ビジネス分野

- ⑤ BPO事業
- ⑥ 開発、保守、運用事業
- ⑦ アグリ事業
- ⑧ 医療事業

2020年の事業構造を
ストックビジネス8割超へ

平成32年
(2020年) 単位：百万円
**売上高
500億円**



昭和42年
創業

昭和61年
東京支社開設

平成9年
収納代行サービス開始

平成20年
初上場

平成24年
1部上場

平成32年



IV. 株式情報

★上場以来、毎年増配を維持

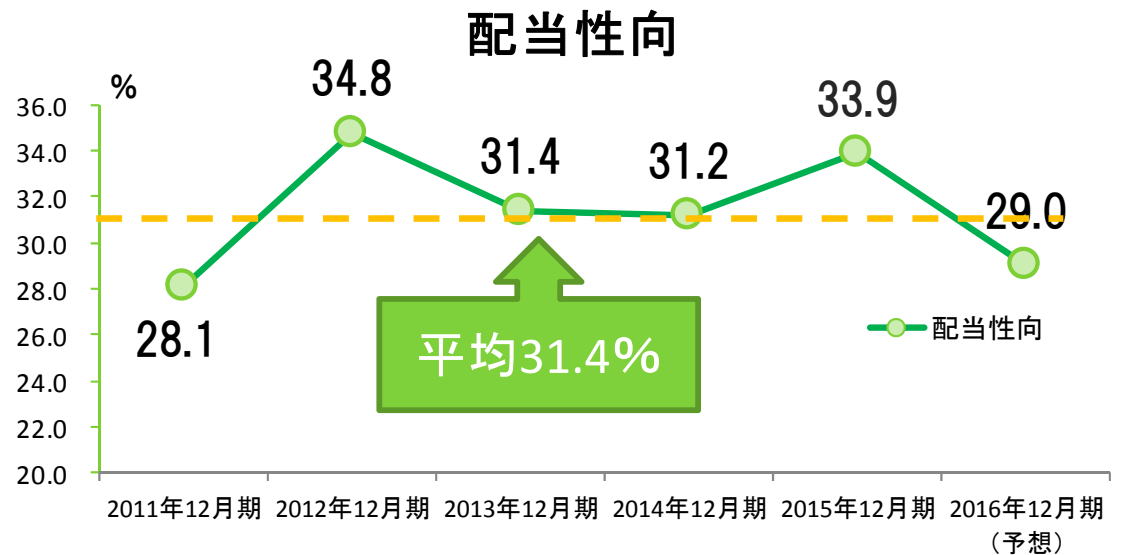
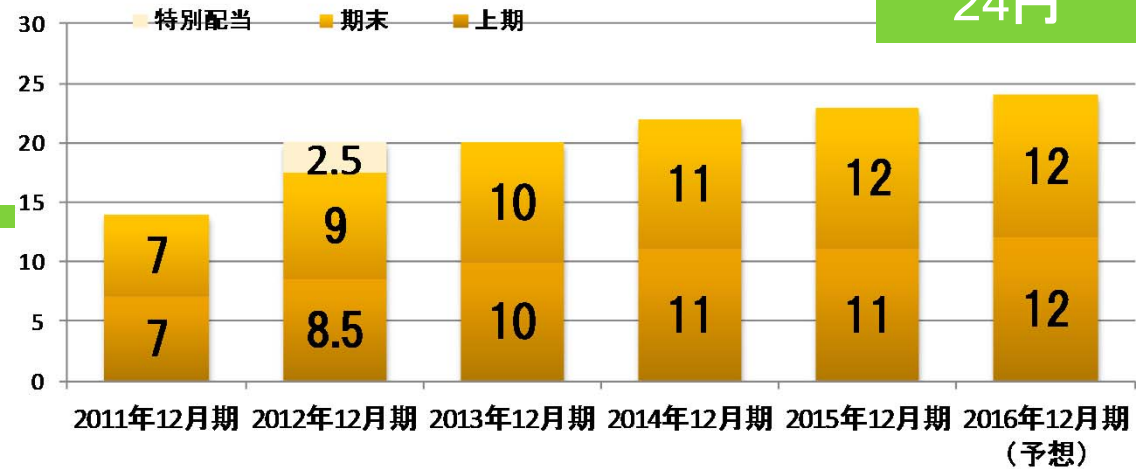
●普通配当年間24円/1株

・普通配当23円→24円
4.3%アップ

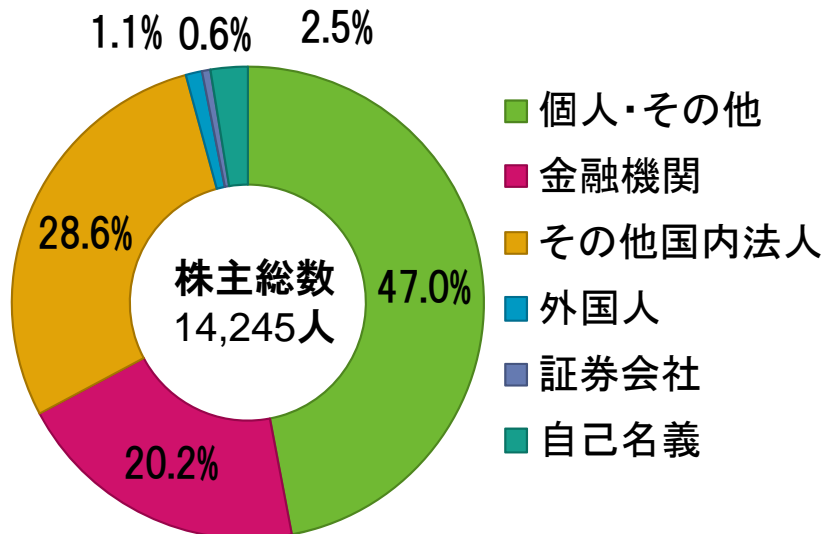
●配当性向 29.0%

普通配当
24円

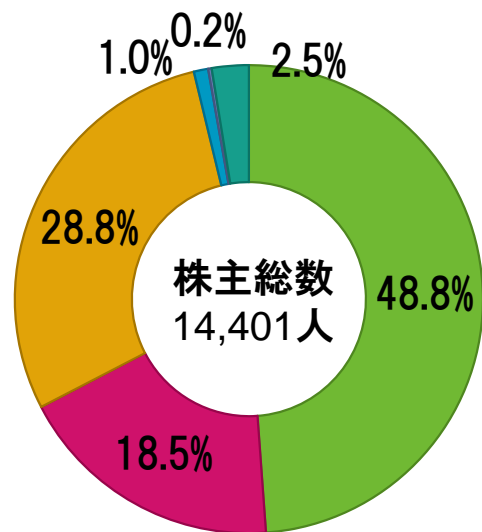
単位：円



49期期末 所有者区分別 持株数比率



48期期末 所有者区分別 持株数比率



大株主の状況<上位10名> 2015年12月31日現在

株主名	保有状況	
	株式数 (株)	持株比率 (%)
ヒロタ株式会社	890,100	8.87%
電算システム従業員持株会	841,366	8.38%
株式会社十六銀行	441,900	4.40%
株式会社大垣共立銀行	424,900	4.23%
宮地 正直	414,070	4.12%
岐阜信用金庫	359,900	3.58%
有限会社福田製作所	240,000	2.39%
内木 一博	212,670	2.12%
株式会社トーカイ	207,180	2.06%
T I S 株式会社	200,000	1.99%

※発行済株式総数 10,033,600 株
 ※自社株 (254,854株) を除く

		第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
連結決算年月		2008年12月期	2009年12月期	2010年12月期	2011年12月期	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
売上高	(百万円)	16,872	16,785	19,153	21,027	23,369	24,559	26,494	28,956
経常利益	(百万円)	1,013	603	802	829	928	1,021	1,163	1,071
当期純利益	(百万円)	563	324	422	450	516	593	685	660
純資産額	(百万円)	5,027	5,172	5,549	5,791	6,207	7,072	7,678	7,974
総資産額	(百万円)	17,277	19,221	19,026	29,998	24,011	26,396	27,350	30,064
1株当たり 純資産額	(円)	1,088.22	1,138.54	1,207.19	1,271.21	1,363.27	723.51	776.68	812.42
1株当たり当期 純利益	(円)	145.3	70.81	92.94	99.6	115.07	63.7	70.43	67.81
自己資本比率	(%)	29.1	26.9	28.8	19	25.5	26.4	27.7	26.2
自己資本利益率	(%)	12.7	6.4	7.9	8.1	8.7	9.1	9.4	8.6
株価収益率	(倍)	3.9	8	8.3	6.9	10.3	22	22.4	28.3
株式時価情報	(百万円)	2,605	2,566	3,488	3,095	5,319	13,518	15,795	19,224
売上経常利益率	(%)	6.0	3.6	4.2	3.9	4.0	4.2	4.4	3.7
流動比率	(%)	128.7	122.9	124.7	113.6	120.7	120.7	121.4	120.2

発行済株式総数 (株) 10,033,600
 期中平均株式数 (株) 9,738,144